

平成27年度 総合特別区域評価結果一覧

- ・総合評価は、「目標に向けた取組の進捗に関する評価」、「支援措置の活用と地域独自の取組の状況に関する評価」及び「取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決に関する評価」を1:1:2の比率で算出。
- ・評価点数は5.0点が満点。

分野	指定 次数	国際/地域	特区名	総合 評価	
国際戦略総合特区	1	国際	5	アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区	4.8
	1	国際	7	グリーンアジア国際戦略総合特区	4.4
	1	国際	6	関西イノベーション国際戦略総合特区	4.3
	1	国際	2	つくば国際戦略総合特区	4.2
	1	国際	1	北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区	4.0
	1	国際	3	アジアヘッドクォーター特区	3.6
	1	国際	4	京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区	3.1
グリーン・イノベーション	1	地域	14	あわじ環境未来島特区	4.8
	1	地域	2	レアメタル等リサイクル資源特区	4.7
	1	地域	11	次世代エネルギー・モビリティ創造特区	4.2
	1	地域	17	たたらの里山再生特区	4.0
	1	地域	19	次世代型農業生産構造確立特区	4.0
	3	地域	32	ながさき海洋・環境産業拠点特区	3.9
	1	地域	5	柏の葉キャンパス「公民学連携による自律した都市経営」特区	3.6
	1	地域	4	次世代自動車・スマートエネルギー特区	3.2
	1	地域	3	栃木発再生可能エネルギービジネスモデル創造特区	2.2
ライフイノベーション	1	地域	9	ふじのくに先端医療総合特区	4.5
	3	地域	28	さがみロボット産業特区	4.2
	1	地域	8	とやま地域共生型福祉推進特区	4.1
	1	地域	21	東九州メディカルバレー構想特区	4.0
	1	地域	7	健幸長寿社会を創造するスマートウェルネスシティ総合特区	3.9
	2	地域	25	先導的な地域医療の活性化(ライフイノベーション)総合特区	3.9
	4	地域	34	地域の“ものづくりカ”を活かした「滋賀健康創生」特区	3.8
	2	地域	23	みえライフイノベーション総合特区	3.6
	1	地域	5	柏の葉キャンパス「公民学連携による自律した都市経営」特区	3.5
	3	地域	30	岡山型持続可能な社会経済モデル構築総合特区	3.4
	1	地域	20	かがわ医療福祉総合特区	3.2
	1	地域	13	国際医療交流の拠点づくり「りんくうタウン・泉佐野市域」地域活性化総合特区	3.0
	4	地域	33	群馬がん治療技術地域活性化総合特区	3.0

分野	指定 次数	国際/地域	特区名	総合 評価	
アジア拠点化・ 国際物流	3	地域	28	さがみロボット産業特区	4.6
	3	地域	32	ながさき海洋・環境産業拠点特区	3.5
	1	地域	18	ハイパー&グリーンイノベーション水島コンビナート総合特区	3.2
	1	地域	10	未来創造「新・ものづくり」特区	3.0
	観光	3	地域	31	九州アジア観光アイランド総合特区
4		地域	36	千年の草原の継承と創造的活用総合特区	4.0
1		地域	12	京都市地域活性化総合特区	3.9
1		地域	15	和歌山県「高野・熊野」文化・地域振興総合特区	3.9
4		地域	35	奈良公園観光地域活性化総合特区	3.8
1		地域	13	国際医療交流の拠点づくり「りんくうタウン・泉佐野市域」地域活性化総合特区	3.3
農林水産業		1	地域	14	あわじ環境未来島特区
	1	地域	17	たたらの里山再生特区	4.0
	1	地域	19	次世代型農業生産構造確立特区	4.0
	1	地域	1	森林総合産業特区	3.7
	2	地域	27	椿による五島列島活性化特区	3.7
	1	地域	16	「森里海連環 高津川流域ふるさと構想」特区	3.6
	4	地域	36	千年の草原の継承と創造的活用総合特区	3.4
	1	地域	10	未来創造「新・ものづくり」特区	3.2
	2	地域	22	競争力と持続力を持つ交流6次化モデルの構築特区	1.9
	3	地域	29	ふじのくに防災減災・地域成長モデル総合特区	4.4
まちづくり等	1	地域	6	持続可能な中山間地域を目指す自立的地域コミュニティ創造特区	4.1
	1	地域	5	柏の葉キャンパス「公民学連携による自律した都市経営」特区	3.9
	1	地域	7	健幸長寿社会を創造するスマートウェルネスシティ総合特区	3.5
	2	地域	26	中心市街地と田園地域が連携する高松コンパクト・エコシティ特区	3.4
	2	地域	24	鳥取発次世代社会モデル創造特区	2.2

: 複数分野にまたがる事業を実施する特区